

事業番号	05 10 03	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医薬品適正使用・環境整備事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	薬事管理課	
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり		E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp	
		6	医薬品等の確保・適正使用の推進		実施期間	H21 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の使用者に、その正しい知識やかかりつけ薬局の普及を図ることにより、医薬品等を適正かつ安全に使用し、医薬品等による健康被害を未然に防止することを目指す。 ・後発医薬品の使用状況等の調査・研究、市場流通している後発医薬品の品質検査を実施し、安全な医薬品の流通確保及び適正使用の更なる推進を目指す。 							
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の使用者に対して研修会・講習会を開催し、医薬品の正しい知識やかかりつけ薬局の必要性等についての知識を普及している。 ・後発医薬品に対しては、関係団体や消費者など様々な意見や疑問を持っており、その正確な情報が伝わっていない。 							
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】						
	県民との協働による実施: 検討中	国が定めた「後発医薬品の安心使用促進アクションプログラム」で都道府県レベルにおける取組みに規定されている						
事業内容	① 成果目標(H25)							
	<ul style="list-style-type: none"> ○医薬品等の使用者に対する研修会を開催する。 ○ジェネリック医薬品使用促進連絡会を開催し、国で平成24年度中に作成するとされる後発医薬品推進に係るロードマップに基づき、県としての取組みを検討し、実施する。 ○上小地域をモデルとして、在宅療養を支援する薬局の増加により、地域で適切に薬物療法を実施する体制を整備する。 							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H25事業実績		H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		1. ジェネリック医薬品使用促進事業	直接	・ジェネリック医薬品使用促進連絡会の開催(1回) ・ジェネリック医薬品利用促進のためのリーフレット作製(106,500部)		1,581	647	1,480
	2. 薬局における在宅療養支援体制強化事業	委託	・在宅医療推進のために、薬剤師がチーム医療の一員として訪問や相談、情報提供をスムーズに行える体制整備		0	5,000	0	
	3. 薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業	直接委託			0		6,106	
	4. 医薬品有効性確保・副作用対策事業	直接			0		190	
	合計				1,581	5,647	7,776	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	1,926	2,041	1,581	7,776
		補正予算		8,805	5,000	
		合計(A)	1,926	10,846	6,581	7,776
	Aの財源	国庫支出金	1,833	10,846	6,581	7,586
		県債				
		その他(使用料及び手数料)				190
		一般財源	93	0	0	0
	決算額(B)	1,024	8,438	5,647		
概算人件費	職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60	
	概算人件費(C)	4,955	4,955	4,955	4,955	
	概算事業費(B(A)+C)	5,979	13,393	10,602	12,731	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
ジェネリック医薬品研修会等開催回数	100	100	100	達成	
ジェネリック医薬品研修会等参加者数	3000	3000	3000	達成	
ジェネリック医薬品連絡会の開催回数		2	1	未達成	
在宅療養支援薬局数(上小地域)	83	94	101	達成	

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品適正使用の普及啓発については、研修会等において継続して実施している。 ・ジェネリック医薬品連絡会については、一回の開催で十分な成果が得られた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、医薬品等の使用者に対する医薬品の正しい知識を普及し、医薬品等を適正かつ安全に使用し、健康被害の未然防止を図る。 ・ジェネリック医薬品を含む医薬品の適正使用については、国が策定する「後発医薬品使用促進ロードマップ」に基づき、引き続きジェネリック医薬品使用促進連絡会により関係団体等と連携して取り組みを進める。 		